

# DUE300

## DIGITAL

### MULTI-EFFECTS

取扱説明書

## ごあいさつ

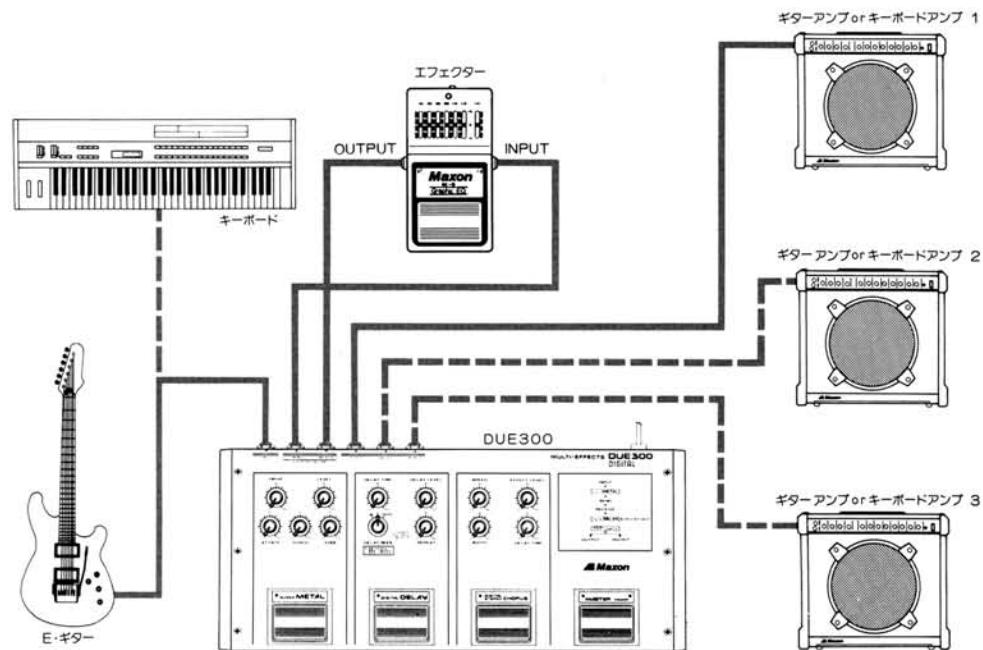
この度は、MAXONデジタル・マルチ・エフェクト DUE300をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

DUE300は最もホットな3エフェクトをコンパクトなフローア・エフェクト・システムにパッケージして、多彩な効果とラックマウントクオリティをどこでも手軽に演出できるスーパー・イクイップメントです。

DUE300の性能を十分に発揮させるとともに、末長くご愛用していただくためにご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。

# MULTI-EFFECTS DUE300 DIGITAL

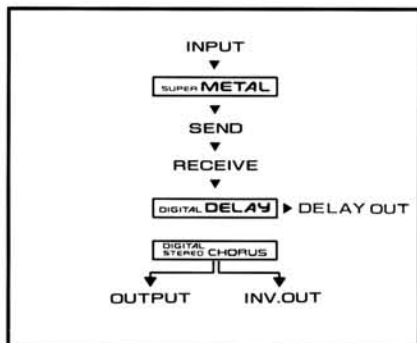
## 接続方法



## DUE300仕様

- ◇スーパーメタル・ディストーション  
最大利得 : 62dB
- ◇デジタル・ディレイ  
ディレイ タイム : S=28msec~224msec  
L=224msec~1800msec
- ホールド タイム : 224msec~1800msec
- 周波数特性: 20Hz~7KHz
- 入力換算ノイズ  
(1HF-A) : -95dB (入力ショート)
- ◇デジタル・コーラス  
ディレイ タイム : 1msec~8msec
- 周波数特性: 90Hz~12KHz
- スイープ スピード: 0.6Hz~6Hz
- 入力換算ノイズ  
(1HF-A) : -97dB (入力ショート)
- 全入力インピーダンス: 500KΩ
- 全出力インピーダンス: 1KΩ以下
- 消費電力 : 5W
- 寸法 : 185mm×70mm×390mm  
(W×H×D)
- 重量 : 2.8Kg

MULTI-EFFECTS **DUE300**  
DIGITAL



⑳ MASTER LED  
(マスター・LED・インジケター)  
“マスター・スイッチ”がONになっている時に点燈します。マスター・スイッチON/OFFの切り換えは㉘ MASTERフットスイッチで行います。

㉘ MASTER フットスイッチ  
(マスター・フットスイッチ)  
“マスター・スイッチ”の ON/OFF (DUE300全体のイン/アウト)を切り換えるフットスイッチです。切り換えは足踏み操作で行います。踏むたびにON/OFFが反転します。  
“マスター・スイッチ”がONの時はDUE300の3つのエフェクトON/OFFとエクスターナル・エフェクト・ループが有効となり、“マスター・スイッチ”がOFFの時は、DUE300全体がバイパスされます。

㉙ POWER LED  
(パワー・LED・インジケター)  
電源が入っている時に点燈します。① 電源コードをAC100V 50Hz/60Hzのコンセントに接続すると電源が入ります。

DUE300の特徴

●本機は、センサーショナルなメタルディストーション“スーパーメタル”、最先端の Digital Encording / Decording Technologyによって、MAXONが独自に開発した Continuously Variable slope modulation System (C. V. S) を搭載し、最大1.8秒のロングディレイタイムを実現した“デジタル・ディレイ”とナチュラルで限りなくクリアな“デジタル・コーラス”を1つにパッケージしたフローア・エフェクト・システムです。

●OUTPUT, INV. OUT, DELAY OUTのマルチ出力ホンジャックを装備しています。INV. OUTからはインバート・フェイズのコーラス出力が、DELAY OUTからはディレイ・オンリーの出力が得られます。アンプをマルチ使用すると、今までにないダイナミックで広い音空間を創造します。

●3つのエフェクトにそれぞれフットスイッチが装備され、すべてのコンビネーションが可能です。またマスタースイッチによりDUE300全体をコントロールすることができます。

●エクスターナル・エフェクト・ループに他のエフェクターを接続するとさらにエキサイティングな演出ができます。

ご使用になる前のご注意

- 次のような場所でのご使用は故障などの原因となりますのでご注意ください。
- ◇直射日光が当たる場所
- ◇温度や湿度が極端に高い場所や低い場所
- ◇砂やホコリの多い場所
- ◇衝撃や振動の加わる場所

電源について

- ◇お買上げになった製品はAC100V専用です。必ずAC100Vの電源コンセントにプラグを差し込んでお使いください。
- ◇外出などで長時間ご使用にならない時は、電源コードのプラグをコンセントからはずしてください。
- ◇タコ足配線など無理な配線は雑音ができたり、音質劣化の原因になることがありますのでご注意ください。

取扱いについて

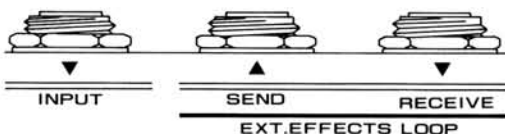
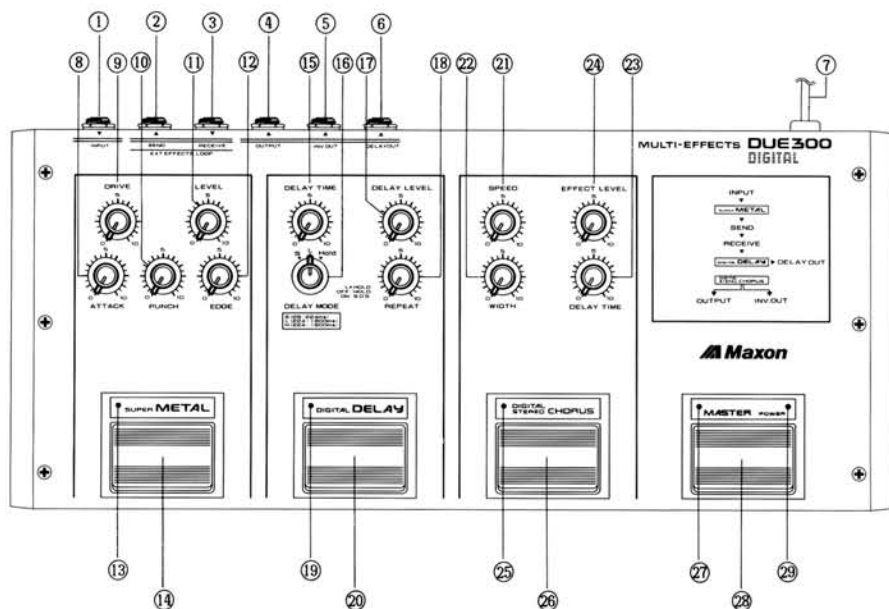
- ◇外表のお手入れは柔らかい布で拭いてください。ペンジンやシンナー類の使用は避けてください。
- ◇ラジオやテレビ等のすぐそばでご使用になりますと、本機に雑音が入ったり誤動作の原因になることがあります。このような場合は離してご使用してください。
- ◇スイッチやツマミに必要な以上の力を加えることは避けてください。

保証書の手続きについて

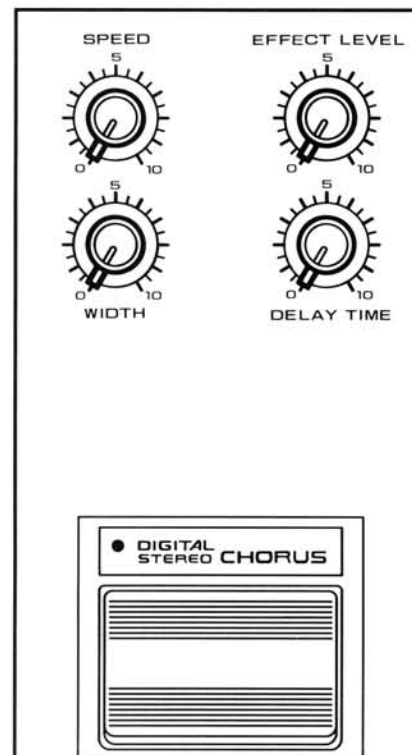
- ◇お買上げの際は必ず購入店で保証書の手続きを行ってください。保証書に販売店印とお買上げ年月日がありませんと、保証期間中でも万一修理等の必要がある場合に有償となりますので、十分ご注意ください。

目次

|                  |    |
|------------------|----|
| ご使用になる前に.....    | 3  |
| 各部の名称と機能.....    | 4  |
| スーパーメタル.....     | 6  |
| デジタル ディレイ.....   | 7  |
| デジタル コーラス.....   | 9  |
| マスタースイッチ.....    | 10 |
| 接続方法、仕様.....     | 11 |
| ブロック ダイアグラム..... | 12 |



- ① INPUT (インプットジャック)  
入力ジャックです。楽器などの出力をこのジャックに接続します。
- ② EXT. EFFECTS LOOP/SEND (エクスターナル・エフェツ・ループ/センド)  
外部エフェツ・ループの出力ジャックです。“スーパーメタル”の出力を外部のエフェクターで処理する場合にその入力ジャックと接続します。
- ③ EXT. EFFECTS LOOP/RECEIVE (エクスターナル・エフェツ・ループ/レシーブ)  
外部エフェツ・ループの入力ジャックです。②のセンドジャックに接続された外部エフェクターの出力ジャックと接続します。このジャックの信号は“デジタルディレイ”の入力信号になります。



- ④ SPEED (スピード・コントロール)  
“デジタル・コーラス”のモジュレーション・スピード(スイープ・スピード)をコントロールするつまみです。0.6Hz~6Hzが選べます。右に回すほどスピードが速くなります。
- ⑤ WIDTH (ワイズ・コントロール)  
モジュレーションをかける幅(スイープ比)をコントロールするつまみです。右に回すほどスイープ比が大きくなり最大で1:3.5まで設定できます。
- ⑥ EFFECT LEVEL (エフェクト・レベル)  
“デジタル・コーラス”のエフェクト信号のレベルをコントロールするつまみです。右に回すほどエフェクト効果が増します。
- ⑦ DELAY TIME (ディレイ・タイム・コントロール)  
スイープ・サイクルのセンター・ポイントのディレイタイムを設定するつまみです。ディレイ・レンジは、1msec~8msecです。右に回すほどディレイタイムが長くなります。  
また⑧ WIDTHのつまみを右に回してモジュレーションをかけた時は、このコントロール・つまみを右に回すほど中低音域によくコーラスがかかり、左に回すほど高音域によくかかります。
- ⑨ DIGITAL CHORUS LED (デジタル・コーラス・LED・インジケーター)  
“デジタル・コーラス”がエフェクトONになっている時に点灯します。エフェクトON/OFFの切り換えは⑩ DIGITAL CHORUSフットスイッチで行います。
- ⑩ DIGITAL CHORUS フットスイッチ (デジタル・コーラス・フットスイッチ)  
“デジタル・コーラス”のエフェクトON/OFFを切り換えるフットスイッチです。切り換えは足踏み操作で行います。踏むたびにON/OFFが反転します。

※S、O、S (サウンド・オン・サウンド) テクニック  
まず ⑱ REPEAT を左にしぼって無音の状態にします。⑳ DIGITAL DELAY フットスイッチを踏み込んでから ⑱ REPEAT をほぼ“3時”の位置まで上げます。これから演奏するパートを次のパートにかぶせたい時に、㉑のフットスイッチをはなしてサンプリングを始めます。2パートの演奏が終了したら ㉑のフットスイッチを踏み込みますとホールドします。

ホールドされたパートをさらに次のパートにかぶせることもできます。この場合もかぶせたいパートを演奏する時に ㉑のフットスイッチをはなしてサンプリングします。

次に新しくサンプリングを始めたい時は、㉑のフットスイッチをはなしてリピート音が十分小さくなるまで2~3パート以上待ってからサンプリングを始めてください。

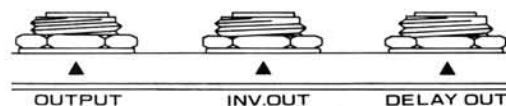
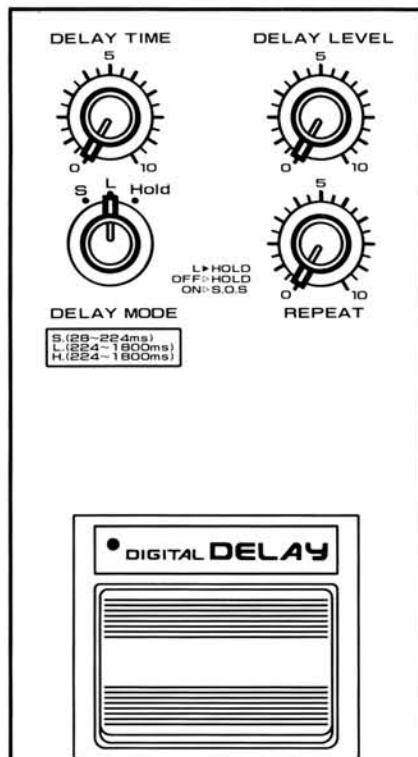
⑰ DELAY LEVEL (ディレイ・レベル)  
このつまみで“デジタル・ディレイ”のエフェクト音(ディレイ音)の出力レベルをコントロールします。右に回すほどエフェクト音が大きくなります。

⑱ REPEAT (リピート・レベル)  
ディレイ音の繰り返し回数をコントロールするつまみです。右に回すほど回数が多くなります。左いっぱい回しきるとディレイ音は1回だけになります。

⑲ DIGITAL DELAY LED (デジタル・ディレイ・LED・インジケータ)  
“デジタル・ディレイ”がエフェクトONになっている時に点灯します。またホールド・モード中はホールドONの時に点灯します。エフェクト及びホールドのON/OFFは㉑DIGITAL DELAY フットスイッチで行ってください。

㉑ DIGITAL DELAY フットスイッチ (デジタル・ディレイ・フットスイッチ)  
“デジタル・ディレイ”のエフェクトON/OFF及びホールドON/OFFを切り換えるフットスイッチです。⑰ DELAY MODEが“S”及び“L”の時はエフェクトON/OFFが切り換わります。切り換えは足踏み操作で行い、踏むたびにON/OFFが反転します。

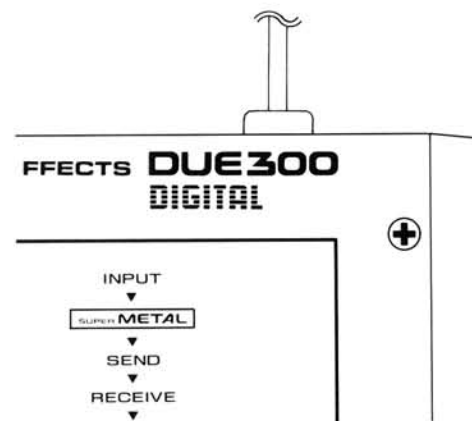
⑰ DELAY MODEが“H”の時はホールドのON/OFFが切り換わります。この場合は踏んでいる間ホールドONとなり、はなすとホールドOFFとなります。



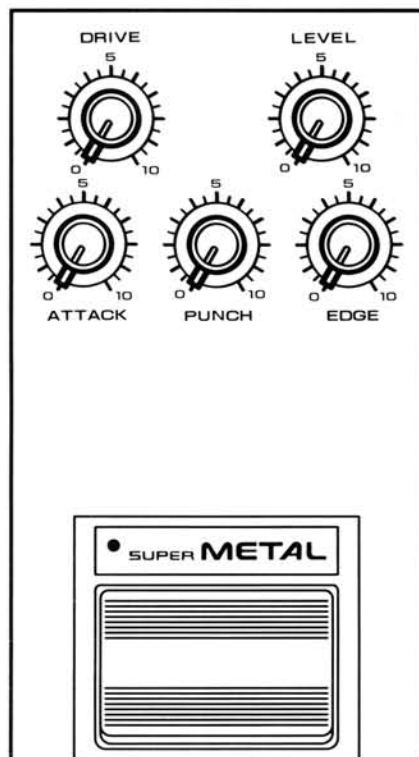
④ OUTPUT (アウトブットジャック)  
DUE300のメイン出力ジャックです。アンプなどの入力ジャックと接続します。

⑤ INV. OUT (インバート・アウトブット・ジャック)  
このジャックは“デジタル・コーラス”を使用した時にインバート・フェイズの出力がえられます。その他は ④ OUTPUTと同じ出力です。

⑥ DELAY OUT (ディレイ・アウトブット・ジャック)  
“デジタル・ディレイ”のディレイ音のみの出力ジャックです。エフェクトOFFにした時はドライ音が出力されます。このジャックを使用すると ④ OUTPUTと ⑤ INV. OUTからはディレイ音が出力されません。



⑦ 電源コード  
AC100Vの電源コンセントに接続します。使用しない時はプラグをコンセントからはずしてください。



⑧ ATTACK (アタック・レベル)  
音の立ち上がり量をコントロールするつまみです。右に回すほど量が増えます。“アタック”は“スーパーメタル”の中で最もデリケートなコントロールです。このレベル調整は手を弦の上で止めた時(ミュートした時)の音を聞きながらポジションをセッティングするのが最もよい方法です。

⑨ DRIVE (ドライブ・レベル)  
“スーパーメタル”のディストーション効果の量をコントロールするつまみです。右に回すほど量が増えます。(同時にボリュームも増えます。)

⑩ PUNCH (パンチ・レベル)  
“スーパーメタル”の低音域を増減させるつまみです。センターより右に回すと低音がブーストされ、左に回すと低音がカットされます。低音をブーストさせた時は、大型アンプを何台も積み重ねた様なスーパーメタルサウンドがえられます。

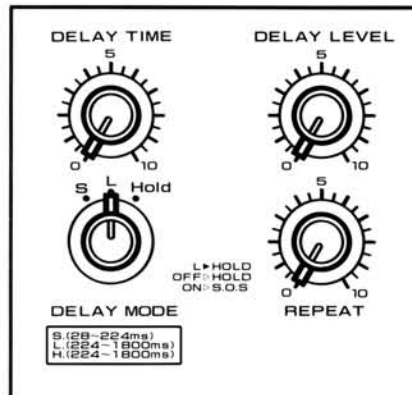
⑪ LEVEL (レベル)  
“スーパーメタル”の出力レベルをコントロールするつまみです。右に回すほどレベルが増し、左に回すと出力がカットされます。

⑫ EDGE (エッジ・レベル)  
“スーパーメタル”の高音域を増減させるつまみです。センターより右に回すと高音がブーストされ、左に回すと高音がカットされます。このつまみでスーパーメタルサウンドの“明るさ”をコントロールします。

⑬ SUPER METAL LED  
(スーパーメタルLEDインジケーター)  
“スーパーメタル”がエフェクトONになっている時に点灯します。エフェクトON/OFFの切り換えは、⑭ SUPER METALフットスイッチで行います。

⑭ SUPER METALフットスイッチ  
(スーパーメタル・フットスイッチ)  
“スーパーメタル”のエフェクトON/OFFを切り換えるフットスイッチです。切り換えは足踏み操作で行います。踏むたびにON/OFFが反転します。

⑮ DELAY TIME  
(ディレイ・タイム・コントロール)  
⑯ DELAY MODEでセットされたディレイ・レンジの範囲内でディレイ・タイムを設定するつまみです。右に回すほどディレイ・タイムが長くなります。また急激に回すと大きな音を発生することがありますので注意してください。



⑯ DELAY MODE  
(ディレイ・モード・ロータリー・スイッチ)  
“DIGITAL DELAY”のモード切り換えスイッチです。

◇ “S”ポジションはショート・ディレイ・レンジです。28msec~224msecが⑮ DELAY TIMEによって選べます。

◇ “L”ポジションはロング・ディレイ・レンジです。224msec~1800msecが⑮ DELAY TIMEによって選べます。

◇ “H”ポジションはホールド・レンジでディレイ・タイムは“L”と同じ224msec~1800msecです。ホールド・レンジには“ホールド・モード”と“S.O.S. (サウンド・オン・サウンド)モード”2つのモードがあります。

△ホールド・モード：“デジタル・ディレイ”がエフェクト OFF (⑰ LEDが消燈)している間に、⑯ DELAY MODEスイッチを“H”に切り換えるとこのモードになります。

⑳ DIGITAL DELAYフットスイッチを踏み込むとホールドし、はなすとサンプリングします。  
△S.O.S. (サウンド・オン・サウンド)モード：“デジタル・ディレイ”がエフェクト ON (⑰ LEDが点灯)している間に⑯ DELAY MODEスイッチを“H”に切り換えるとこのモードになります。

このモードでは⑳ DIGITAL DELAYフットスイッチを踏んでも“デジタル・ディレイ”がエフェクトOFFにならず、ディレイとホールドの両方を使用することによりオーバーダビングやマルチトラック・パターンなどのスペシャル・テクニクが実現できます。